

19~20世紀の 東アジア世界をめぐる 学知と交流

本会議は、多様なアジア間ネットワークの形成の在り方と静岡県が果たす役割について調査研究を進める「アジア・グローバルネットワーク研究プロジェクト」の趣旨を汲み開催します。
今年度は台湾から研究者をお招きし、19~20世紀の東アジア地域における経済・歴史・文化の学知や交流 について学術交流を行います。

令和5年

8/22火

13:00~17:15
(12:30開場)

参加
無料

事前申込制
入退出自由

対面開催にて実施(来場:40名程度)

会場

札の辻クロスホール

静岡市葵区呉服町1丁目30



申込方法

会場開催(札の辻CROSS HALL)

ホームページ又は右記の二次元コードからもお申込みいただけます。

●申込期限

令和5年8月21日(月) 17:00



プログラム

(敬称略)

開会挨拶 静岡県立大学グローバル地域センター長
濱下 武志

基調講演の部

講演I 「19世紀後半における貿易と知識の超国家的ネットワーク：台湾商人王雪農と彼の貿易会社の事例研究」
林玉茹
(中央研究院台湾歴史研究所研究員、國立台北大學合聘教授)

講演II 「柑橘をめぐる東アジア文化交流—日本・台湾・中国」
四方田 雅史
(静岡文化芸術大学教授)

研究報告の部

報告① 「円借款と戦後における台湾のインフラ工事—曾文ダムを例に」
蔡龍保
(台北大學歴史学科教授)

報告② 「『鄭將軍成功伝碑』1850年および『鄭延平王慶誕芳蹤』1856年について」
若松 大祐
(常葉大学外国語学部グローバルコミュニケーション学科准教授)

指定討論者 岡崎 滋樹
(松本大学大学院 総合経営研究科 専任講師)

報告③ 「日本統治期後期の台湾における産業組合の発展の変遷：農業倉庫や農事組合との関連についての考察(1932-1945)」
林文凱
(中央研究院台湾歴史研究所副研究員)

報告④ 「日本統治時代の台湾における教育のネットワーク—台北高等商業学校室田有教官とその周辺を中心に—」
横井 香織
(静岡県立大学グローバル地域センター特任准教授)

指定討論者 野口 真広
(早稲田大学 地域・地域間研究機構)

主催・お問い合わせ

静岡県立大学グローバル地域センター

TEL:054-245-5600 FAX:054-245-5603 <https://www.global-center.jp> E-mail: glc@u-shizuoka-ken.ac.jp